

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	①地域との交流が少ない	地域の方々に、いつでも気楽に出入りしてもらい、やまびこの家を知ってもらう。	①運営推進会議で入居者が参加できる地域の行事がないか相談し、情報交換する。 ②学校や自治会へ積極的に声をかけ、訪問してもらう機会を作る。	12ヶ月
2	49	①入居者の日常的な外出が少ない ②入居者がグループホームから出る機会が少ない	①入居者が日常的に外出し、外の空気や季節を感じられる。 ②小布施ケアセンター内での入居者交流の機会を作り、看護小規模多機能とグループホームの入居者が行き来できる環境をつくる	①-1日々、少人数で短時間でも外出できる時間を持つ。 ①-2定期的に外出を企画し、家族にも自由に参加してもらう。また、面会時に入居者と外出できる機会を持っていただく。 ②看護小規模多機能との合同の行事を企画する。食事やおやつ、お茶を飲みながら交流する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。